

WEB サーバ 構築マニュアル

~ サッポロワークス Black Jumbo Dog で
イントラネット Web サーバを作る ~



Ver 1.0 (2008.03.24 作成)
岩手県立総合教育センター 情報教育室
<http://www1.iwate-ed.jp/>

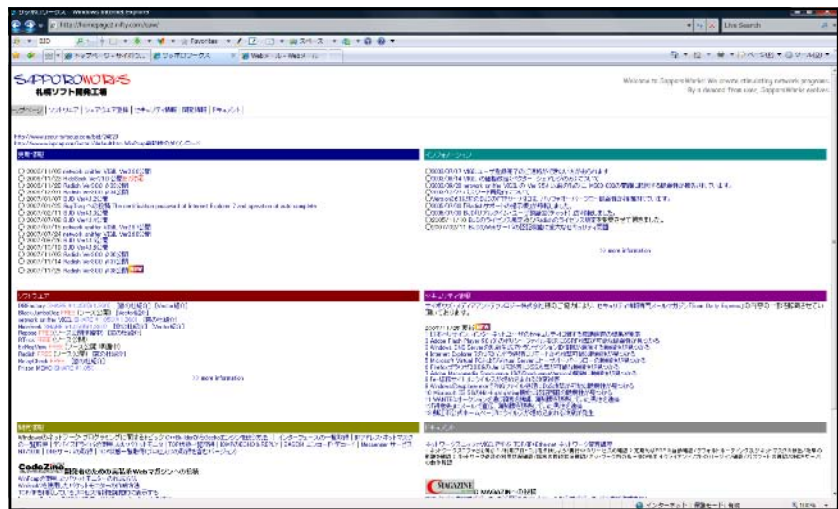
Contents

1	Black Jumbo Dog のダウンロードと解凍	1
2	Black jumbo Dog のインストール	4
3	Black Jumbo Dog の WebServer 設定	5
4	Black Jumbo Dog の動作確認	7

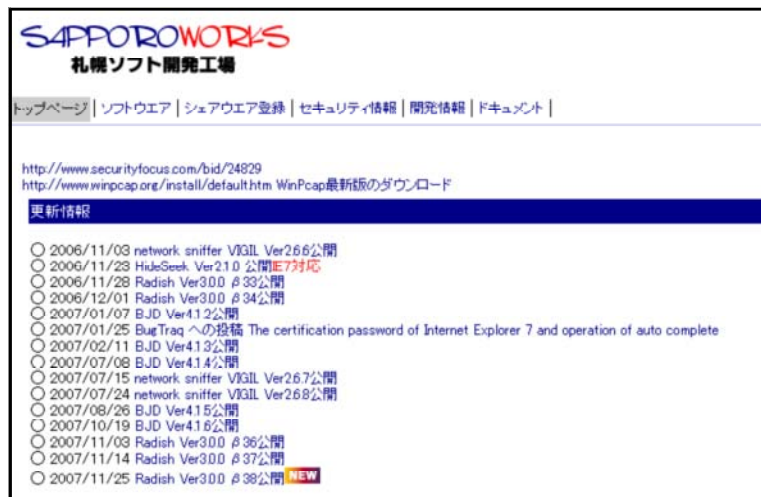
1 BlackJumboDog のダウンロードと解凍

(1) 以下の URL にアクセスします。

サッポロワークス 札幌ソフト開発工場 <http://homepage2.nifty.com/spw/index.html>



(2) [BJD Ver4.1.6] をクリックします。



(3) [ダウンロード] をクリックします。



(4) [フルセット版] をクリックします。

SAPPOROWORKS
札幌ソフト開発工場

トップページ | ソフトウェア | シェアウェア登録 | セキュリティ情報 | 開発情報 | ドキュメント |

ソフトウェア > BlackJumboDog > ダウンロード

●●● 利用上の制限など(ライセンス規定) 2005/11/10付

営利を目的としない場合、本プログラムの開発に障害となるような使用をしない限り制限は有りません。自由にご利用下さい。
営利を目的とする利用の場合、個別に判断させて頂きたいと考えておりますので、事前に御連絡下さい。
(特に問題と感ぜない限り、承諾させて頂くつもりです。)

旧ライセンス規定(2005*11*10以前)

(1) バイナリ使用の場合(ソースを改造等しないでそのまま使用する場合)
商用・非商用を問わず全く制限は有りません。(連絡等も必要有りません) ただし、製品の一部として営利目的などに用い
トを受けることが可能なことを明記して下さい。明記の方法(要領)はあくまでも、利用者が「フリーソフトであると認識」でき

(2) ソース使用の場合(ソースを改造したり、その一部または全部を使用する場合)
営利を目的としない場合、BlackJumboDogの開発に障害となるような使用をしない限り、制限は有りません。自由にご利用
営利を目的とする利用の場合、個別に判断させて頂きたいと考えておりますので、事前に御連絡下さい。
(特に問題と感ぜない限り、承諾させて頂くつもりです。)

●●● フルセット版(初めてご利用の方は、このバージョンをインストールしてください。)

2007/10/19 Ver4.1.6 bjd-4.1.6.lzh 1,217Kbyte

●●● 差分ファイル

2007/10/19 Ver4.1.6 最新バージョン差分 bjd-patch-4.1.6.lzh 585Kbyte

2007/10/19 Ver4.1.6 RAS不要バージョン差分 bjd-ras-patch-4.1.6.lzh 582Kbyte

差分に含まれるものは、本体(BlackJumboDog.exe)のみです。既にフルセット版がインストールされている環境でないと使用することは出来ません。

●●● ソースコード(C++Builder5で作成された、BlackJumboDogの全ソースコードです。)

2007/10/19 Ver4.1.6 bjd-src-4.1.6.lzh 622Kbyte

(5) [ファイルのダウンロード] ダイアログが表示されますので、[保存] をクリックし
ます。

ファイルのダウンロード

このファイルを開くか、または保存しますか?

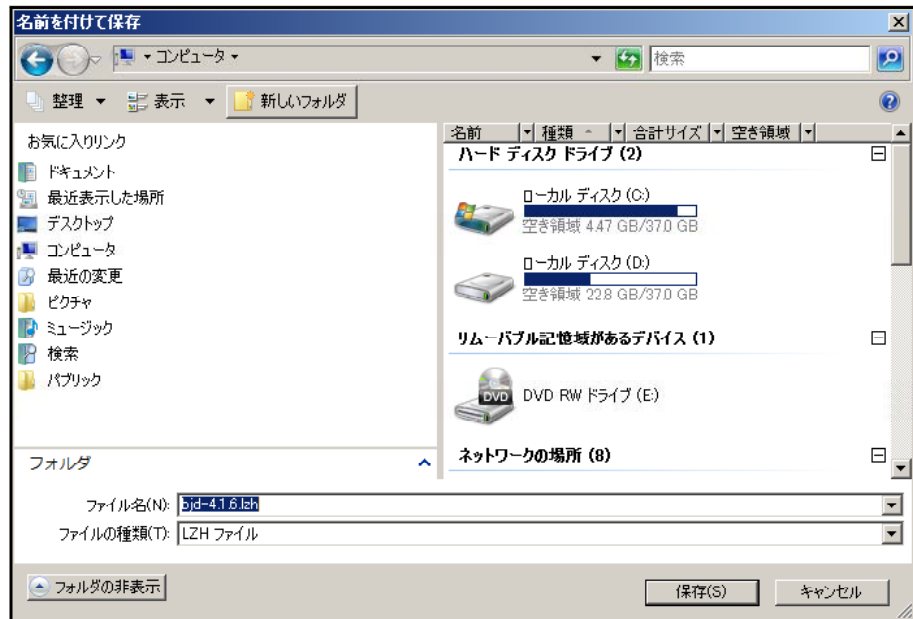
名前: bjd-4.1.6.lzh
種類: LZH ファイル, 1.25 MB
発信元: homepage2nifty.com

開く(O) **保存(S)** キャンセル

この種類のファイルであれば常に警告する(W)

インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピュータに問題を
起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保
存したりしないでください。危険性の説明

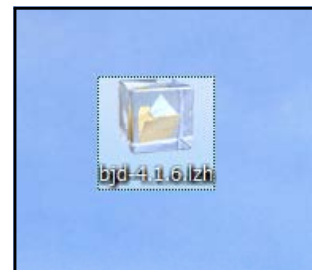
(6) 適宜、保存先を指定して保存します。



(7) 圧縮ファイル [bjd-4.1.6.lzh] として保存されます。



(8) 先にダウンロードした圧縮ファイル [bjd-4.1.6.lzh] をダブルクリックして解凍します。

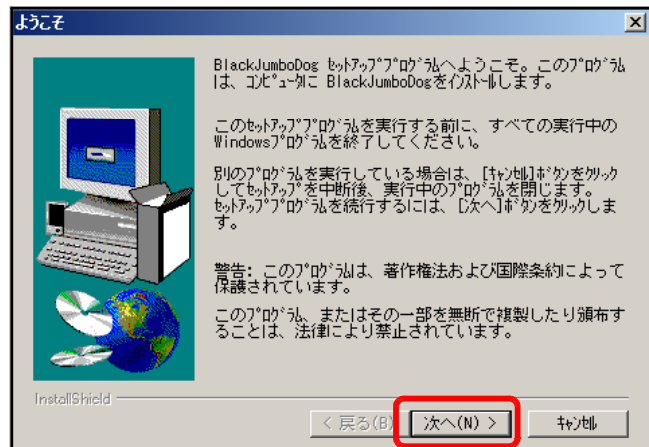


(9) フォルダ内に右図のようなファイル群が解凍されます。

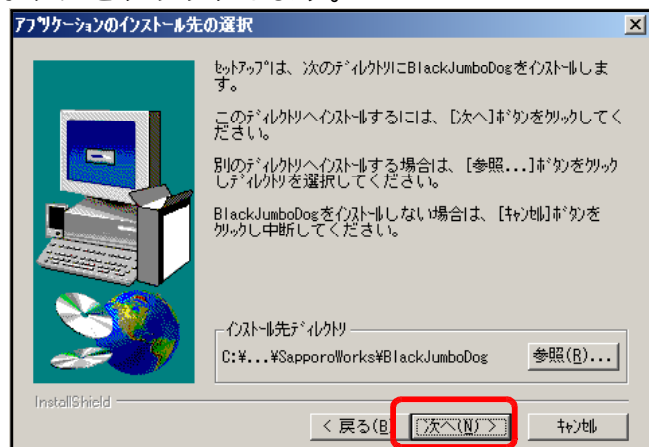
名前	アーティスト
INST32I.EX	
_ISDEL.EXE	
_SETUP.1	
_SETUP.DLL	
_SETUP.LIB	
DISK1.ID	
Readme.txt	
SETUP.EXE	
SETUP.INI	
SETUP.INS	
SETUP.PKG	

2 BlackJumboDog のインストール

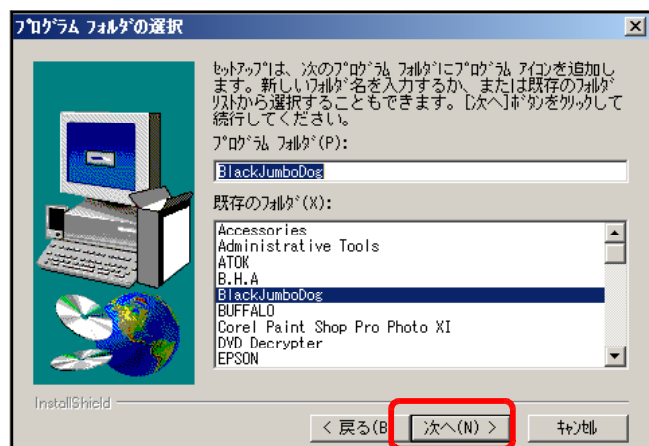
- (1) 解凍されたファイルの中の「SETUP.EXE」をダブルクリックし、[次へ]をクリックします。



- (2) インストール先を指定して、[次へ] ボタンをクリックします。



- (3) プログラムフォルダを指定して、[次へ] ボタンをクリックします。

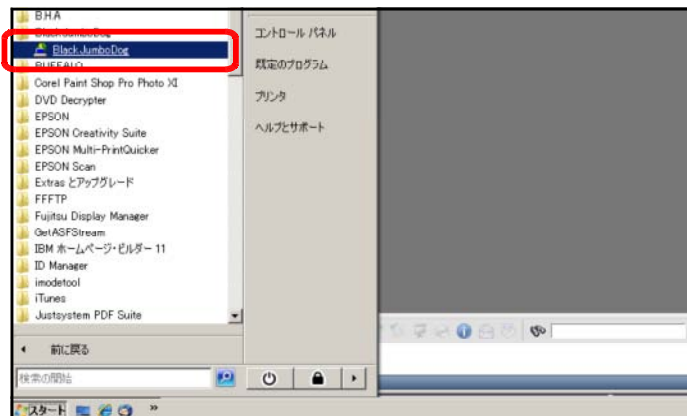


- (4) [完了] ボタンをクリックして、インストール終了です。

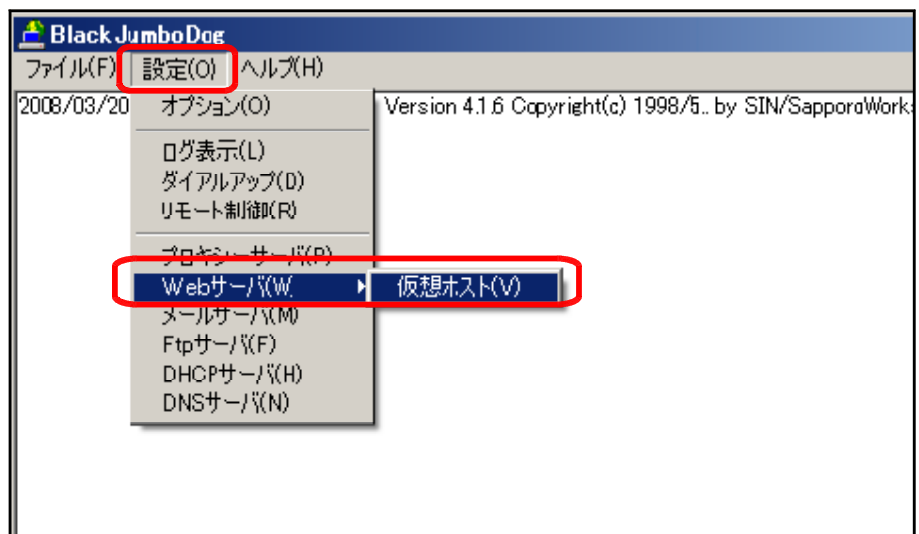


3 BlackJumboDog の WebServer 設定

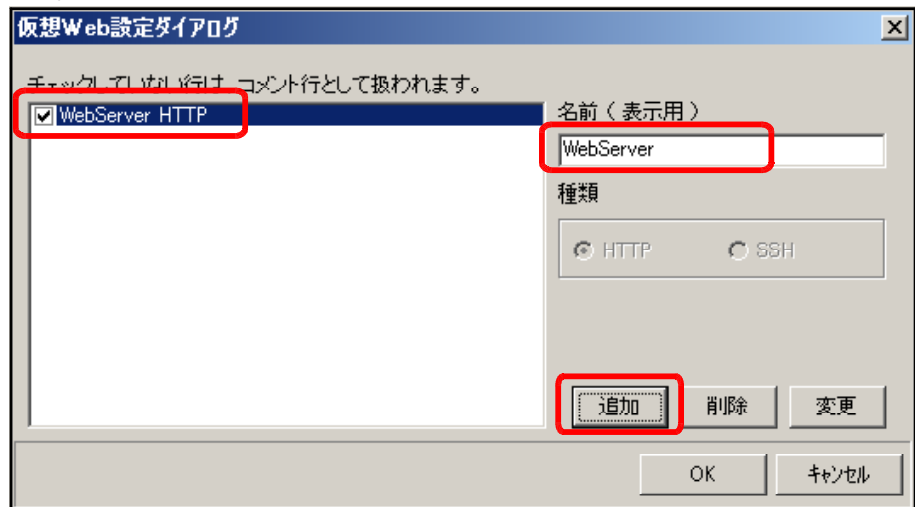
- (1) スタートボタンから [BLACKJumboDog] - [BlackJumboDog] をクリックして、起動します。



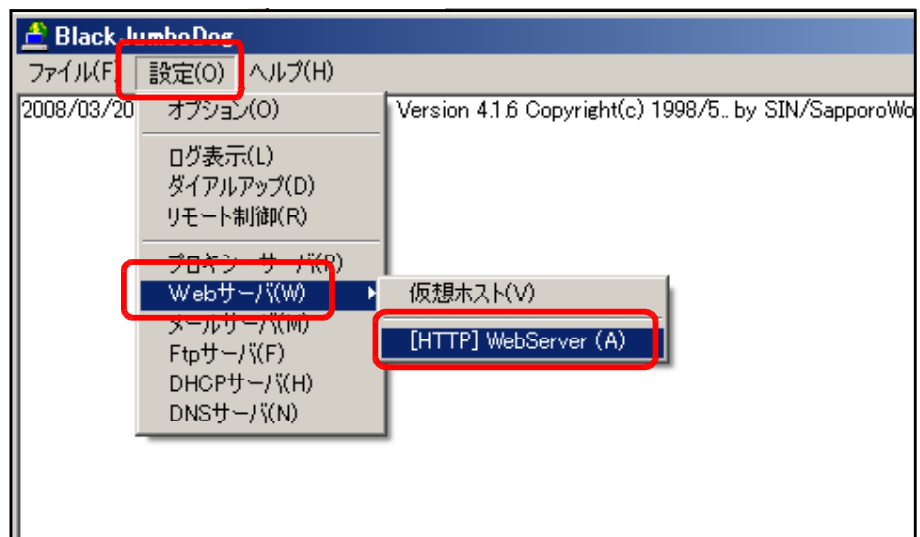
- (2) メニューから [設定] - [Web サーバ] - [新規ホスト] をクリックします。



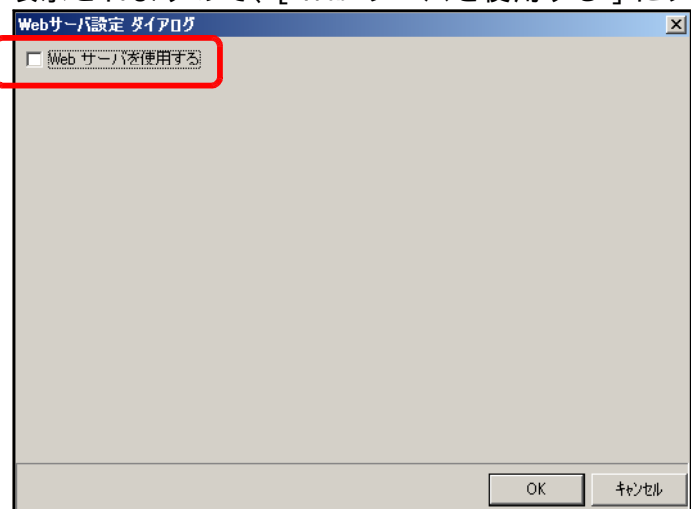
- (3) [名前] 欄に「WebServer」と入力し、[追加] ボタンをクリックすると、左側の欄に追加になります。ただし、[名前] 欄は任意の文字列で構いません。その後、[OK] ボタンをクリックします。



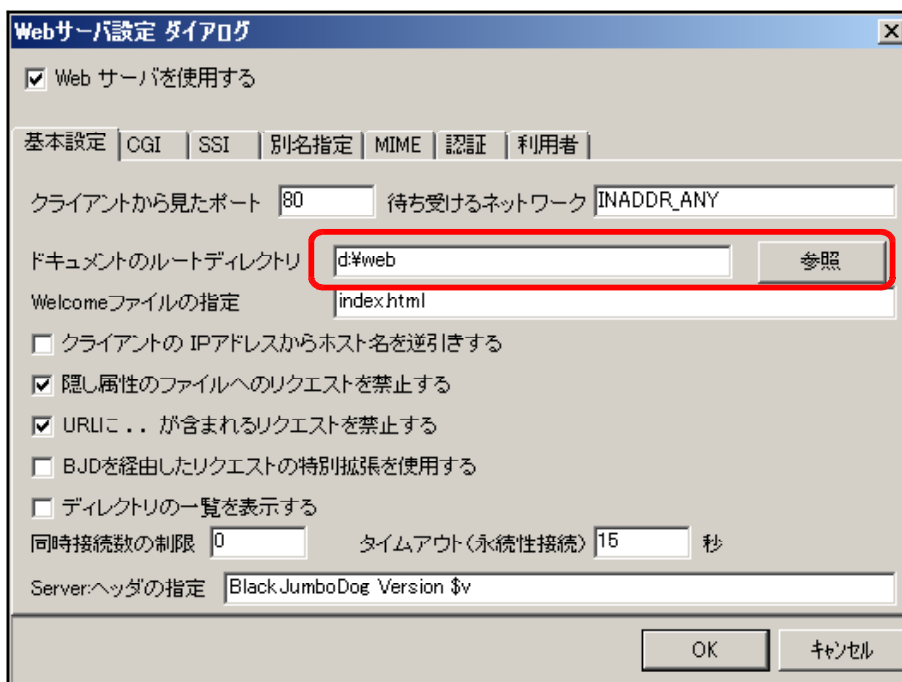
- (4) 再度、BlackJumboDog のメインパネルのメニューから[設定]-[Webサーバ]-[[HTTP] WebServer] をクリックします。



- (5) [Webサーバ設定 ダイアログ] が表示されますので、[Webサーバを使用する] にチェックを入れます。



(6) チェックが入ると、設定パネルが有効になります。[参照] ボタンをクリックして、ドキュメントのルートディレクトリを [D:¥web] に設定します。



[ドキュメントのルートディレクトリ] は、公開する PC 内のフォルダを指します。

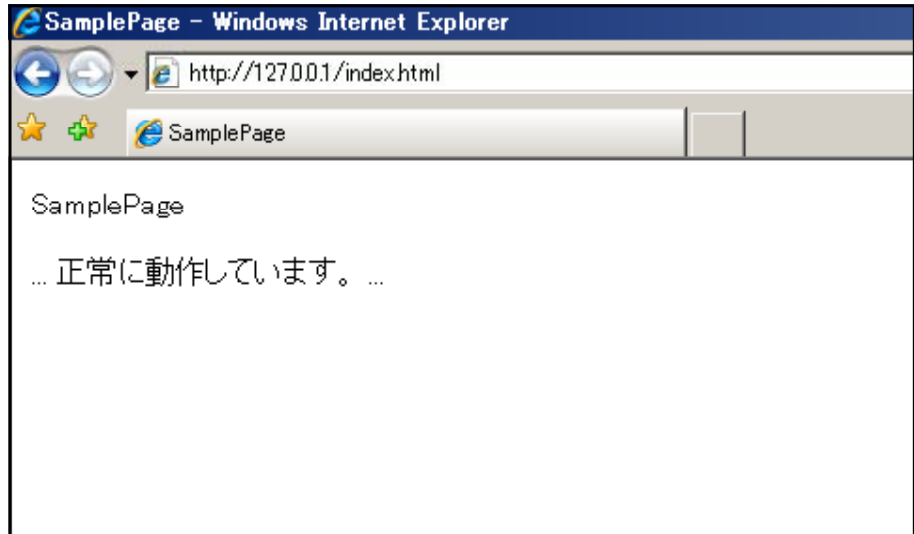
ディレクトリ	URL
D:¥web¥index.html	http://127.0.0.1/index.html

4 BlackJumboDog の動作確認

(1) 以下のフォルダに次のソースファイル [index.html] を設置します。

設置フォルダ	<pre><html> <head> <title>SamplePage</title> </head> <body> <p>SamplePage</p> <p>..... 正常に表示されています</p> </body> </html></pre>
D:¥web¥index.html	

(2) 以下の URL から次のページが表示されると、WebServer が正常に動作しています。





岩手県立総合教育センター
情報教育室
平成20年3月24日